

キンミズヒキ苗の引渡し式 埋土種子発芽実験

11月29日（水）

環境委員会の児童が『荒川の草花を育てようプロジェクト』の活動をしました。本校では、荒川流域で取れた種子を上平小学校で育て、増やした種を三又沼ビオトープに返していく活動をしています。

本日の委員会活動の時間に、日本生態系協会の矢口さんにお越しいただき、ご指導をいただきました。前半は外来生物（ザリガニ）が湖沼の生態系に及ぼす影響と、自然環境の再生の取り組みとしての埋土種子発芽実験についてご講義いただきました。後半は保健室前にて、キンミズヒキの引き渡しと、埋土種子発芽実験の準備をしました。ご来校の際は、ぜひ一度ご覧ください。

